



令和3年度の重点事業

今年度予算の主な事業とその予算額を、市の7つの基本政策と新型コロナウイルス感染症への対策に基づき紹介します

安心して暮らせる街

福祉と子育て支援の充実

新規 さらなる子育て環境の充実を図る 群馬地域に新たな託児施設を開設

4,613 万円

生後6か月～小学3年生の子どもを対象とした託児施設を、新たに群馬支所3階に設置します。保育所などへの在籍や曜日にかかわらず、理由を問わず誰でも利用できます。

- 子育てSOSサービス事業を継続……………2,950 万円
- 保育所などの整備と待機児童ゼロに向けた取り組みを継続……………3 億 2,816 万円
- 病児・病後児や一時預かりの保育施設などの支援を継続……………2 億 3,349 万円



子育てなんでもセンターの託児施設(左)と同様の託児施設を群馬支所に設置予定



観音山丘陵周辺に4ルートの新設するおとしよりぐるりんタクシー

拡充 高齢者の日常生活の移動手段を確保 おとしよりぐるりんタクシーの運行

2 億 2,124 万円

倉渕・榛名・吉井地域で運行している無料の巡回タクシー・おとしよりぐるりんタクシーに、乗附・片岡・寺尾・南八幡の各地区でルートの新設します。

- 介護SOSサービス事業を継続……………9,000 万円
- 高齢者等あんしん見守りシステムの充実……………3 億 7,368 万円

救急医療体制の強化と検診の充実

- 不妊・不育症治療費の助成……………1 億 5,559 万円
- 産後初期段階の母子に対する支援の強化……………2,722 万円
- 多胎妊婦に対する健診費用の助成……………122 万円
- 救急患者受け入れ体制強化の支援を継続……………1 億 830 万円
- 小児救急医師の確保など医療体制の充実……………2,427 万円
- がん検診事業……………4 億 6,330 万円
- がん患者など妊孕性温存治療費の助成…110 万円
- 風しん抗体検査・予防接種費用の助成を拡充……………6,420 万円



高崎市長 富岡 賢治

令和3年度予算編成では、本市が都市として、さらに成長・発展していくことを主眼に、市民生活の安心・安全はもとより、福祉・教育・子育て支援などの充実や、

新しいビジネスや産業・雇用の創出、個性を活かした地域振興策の推進、高崎都心部の活性化など、「新しい高崎」の理念と基本政策の実現に向けた具体的な施策を、抑制された予算で積極的に展開していくものとなりました。

基本方針では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市税の大幅な減収が見込まれる中、引き続き「徹底した事業費の削減」、「重点事業の積極的な推進」、「人件費の圧縮」の3つを柱に掲げ、新型コロナウイルス感染症拡大の防止策を講じ

つつ、独自の各種ビジネス活性化施策により、地元企業を中心に本市の経済活動を活性化させ、税収基盤の強化を図り、経済対策と福祉・教育・子育て支援を同時に推し進めることで、高崎をさらに活力ある街にする予算になっています。

今後とも、財政規律を堅持しつつ、スピード感ある力強い市政運営に、積極的かつ全力で取り組んでいきます。

市民の皆様には、なお一層のご指導ご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年度の予算決まる

対前年比0・4%減の抑制された予算。
感染症対策に取り組みながら、
経済対策や子育て・高齢者支援を同時に推進。

誰もが安心して生活できるまちに

問い合わせ先 財政課(☎321・1214)

未来を見据えた環境づくり

安心・安全な市民生活へ

新たな廃棄物処理施設を整備 高浜クリーンセンターの建て替え

76億8,800万円

周辺の自然や生活、景観に配慮した新しい廃棄物処理施設の建設を進めていきます。災害などで急に発生したごみの受け入れにも対応できます。



完成イメージ図



溜まった水を川などに流し被害を軽減



小学校の新入生に配布する
反射材の付いたバッグ

新規 防災・減災対策をさらに強化 緊急排水ポンプの設置

1億6,000万円

浸水などの内水被害が想定される地域に緊急排水ポンプを設置し、台風や大雨、局地的豪雨などによる被害の軽減を図ります。

新規 小学校の新入生を交通事故から守るための交通安全啓発

666万円

新規 防災情報の一斉情報伝達サービスを導入

580万円

- 高齢者などのごみ出しを支援……………9,357万円
- 最終処分場（エコパーク榛名）の嵩上げ……………6,740万円
- 児童や歩行者を守るための交通安全対策……………1億1,275万円

地域の個性があふれる街

地域それぞれの個性を生かした魅力づくりを支援

拡充 防災機能を備えた体育館 新町防災体育館（仮称）の建設

9億1,081万円

老朽化が進む新町住民体育館に代わる鉄骨造3階建ての新しい体育館。高台や高い建物が少ない新町地域の避難場所にもなります。

- 吉井中央公園の整備……………5,542万円
- JR新町駅にエレベーターを整備……………5,914万円
- 榛名山ヒルクライム in 高崎などの開催……………3,950万円



完成イメージ図

避難時には約2,000人を収容できる

新しいビジネスに挑戦する街

地元企業への支援や企業の誘致

新規 コロナ禍における相談事にワンストップで対応する 「まちなか経済情報センター」を開設

2,000万円

高崎商工会議所と連携し、市内の事業者を対象とした相談窓口を開設。市や国の支援制度の紹介などさまざまな相談に対応します。

新規 中小企業の従業員の資格取得を支援……………1,000万円

新規 榛名山麓果樹販売施設の整備に向けた調査……………300万円

- 中小企業の快適な職場づくりを支援……………1億円
- 住宅の改修や修繕などの費用を助成……………1億円

拡充 まちなか商店リニューアル助成……………3億円

拡充 飲食店衛生向上リニューアル特別助成……………5,000万円



新型コロナウイルスの感染防止対策として行う、抗菌塗装工事、手指消毒液スタンドや空気を循環させるサーキュレーターなどの備品の購入を、助成対象に追加します。



鞆町に開設する事業者のための身近な窓口

大勢の人が歩き、にぎわう街

魅力的なまちをつくる取り組み

新規 高崎駅周辺のさらなる発展 高崎駅周辺市街地再開発事業の推進

17億8,620万円

高崎駅東口周辺のほか、新たに宮元町における市街地再開発を進め、まちなかににぎわい創出につなげていきます。

- 豊岡新駅（仮称）設置に向けた準備など……………2,694万円
- 豊岡経大大橋（仮称）設置に向けた調査など……………1,100万円
- 空き家緊急総合対策への助成……………1億円
- 中心市街地を巡回するお店ぐるりんタクシーの運行……………3,773万円



再開発を進める高崎駅東口周辺

新型コロナウイルス感染症への対策

入院体制の強化や診療・検査体制の充実

新型コロナウイルス感染症の専用病床の増床と回復患者の転院、帰国者・接触者外来を開設する医療機関に対して助成します。患者や濃厚接触者などのPCR検査・入院医療費も公費で全額負担します。



安心して受診できる診療・検査体制に

- 新規 医療提供体制整備に対する支援……………9,196万円
- 新規 新型コロナウイルス病原体検査費の助成……………2,134万円
- 拡充 夜間休日急病診療所の強化……………3,021万円
- 拡充 感染症入院患者医療費の助成……………1,829万円

令和3年度の予算の概要

令和3年度の市の一般会計予算は、1,649億2,000万円で、前年度に比べて0.4%の減となりました。徹底した事業費の削減、重点事業の積極的な推進、人件費の圧縮を3つの柱として、高崎が都市として、さらに成長・発展していくための施策から重点的に財源を配分しました。

予算額		前年比(%)
一般会計	1,649億 2,000万円	- 0.4
特別会計	745億 6,301万円	- 2.2
水道事業	103億 9,056万円	- 1.9
公共下水道事業	142億 550万円	- 2.7

一般会計

歳入 1,649億2,000万円

区分	予算額
市税 市民税、固定資産税、事業所税ほか	585億 7,606万円 (35.5%)
国県支出金 特定の事業に対して国や県が支出するお金	343億 2,651万円 (20.8%)
貸付金収入等 市が事業者などへ貸したお金の返済金ほか	243億 7,223万円 (14.8%)
市債 借入金	161億 4,930万円 (9.8%)
地方交付税 地方公共団体間の収入の格差を調整するために国から交付されるお金	111億円 (6.7%)
その他 譲与税、交付金、積立金取崩、繰越金、施設利用料、証明書発行料ほか	203億 9,590万円 (12.4%)

歳出 1,649億2,000万円

区分	予算額
民生費 社会保障制度（生活保護や児童手当、医療費助成など）のお金	573億 6,112万円 (34.8%)
商工費 商工業事業者貸付金、観光支援などのお金	238億 7,283万円 (14.5%)
総務費 施設の維持管理経費などのお金	170億 4,696万円 (10.3%)
衛生費 ごみ処理、予防注射などのお金	170億 1,401万円 (10.3%)
教育費 小中学校などにかかるお金	142億 7,476万円 (8.7%)
公債費 借入金の返済	137億 4,040万円 (8.3%)
土木費 道路・橋・公園などの建設費や修繕費	132億 3,600万円 (8.0%)
その他 消防、議会、農林業などのお金	83億 7,392万円 (5.1%)

特別会計

会計名	予算額
国民健康保険事業	337億7,680万円
介護保険	353億9,167万円
牛伏ドリームセンター事業	1億1,471万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	7,487万円

会計名	予算額
後期高齢者医療	50億6,621万円
農業集落排水事業	1億3,874万円
合計	745億6,301万円

万円未満を四捨五入しているため、予算額の内訳と合計が一致しません

教育にがんばる街

教育環境の整備・充実

新規 児童・生徒にタブレット端末を配備し活用するGIGAスクール構想の推進……………2億9,777万円

学習への興味・意欲・関心を高めるための情報収集、資料の共有や意見発表など授業中の学習を支援します。

新規 高崎経済大学附属高等学校タブレット端末活用の推進……………1,701万円

拡充 高崎経済大学の運営を支援……………4億2,000万円

- トイレ洋式化や外壁改修など学校施設の環境改善を推進……………5億9,131万円
- 市内全小中学校への外国語指導助手の配置など英語教育の強化……………4億513万円
- くらぶち英語村の運営を充実……………1億7,132万円



利用環境を整備し効果的な活用を目指す



学校生活をより過ごしやすく

文化・スポーツ・歴史を感じる街

文化・スポーツの振興と歴史を大切にする取り組み



創作活動に取り組んだ書斎

新規 鬼城の功績を次世代へ引き継ぐ村上鬼城草庵の取得・保存……………2,000万円

生涯句を読み続け、本市に俳句の文化を残した郷土の偉人・村上鬼城が晩年を過ごした家屋などを取得・保存します。功績をたたえ、文化振興などに生かします。

新規 囲碁の三大棋戦の一つ・本因坊戦第1局の開催を支援……………1,200万円

- 高崎市民スポーツパーク（仮称）の整備……………4,340万円
- ユネスコ「世界の記憶」上野三碑の保存活用……………3,667万円